



当協会を利用した様々な支援の形！ご紹介します

第6回目となる今回は、経営改善支援連絡会議による新商品開発支援等をご紹介します。

今回のケース

クラフトビール醸造所を開業後、レストランでのみ提供していたクラフトビールの認知度をより高めるため、クラフト瓶ビールの発売に向けた新商品開発支援等を行い、課題解決や今後の展開に繋がりました。

株式会社Madres

代表取締役 富岡 大作 さま

事業内容 飲食店経営、酒類製造販売

朝の海ビル住所 〒892-0845 鹿児島市樋之口町10-7

連絡先 (MOONRISE) 099-248-7839

Instagram @moonrise_kg



事業内容

平成30年4月法人設立。しゃぶしゃぶ・すき焼専門店「福わらじ」と実父の代から53年続く「ちゃんこ朝の海」を経営。令和4年11月には朝の海ビル1階にクラフトビール醸造所「MOONRISE Brewery Tenmonkan」と併設するレストラン「BrewPab MOONRISE」をオープン。

課題

- ①瓶ビールのラベル等の完成が遅れており、当初計画どおりの販売ができていない。
- ②クラフトビールの卸売先を増やし販路拡大を図りたい。
- ③SNS (インスタ) やHPの活用により認知度向上を図りたい。

支援の内容

- ・デザイン会社の紹介、ラベル・パッケージ作成業者選定のアドバイス
- ・販売価格の設定の方法・アドバイス (高品質な原料、独自の製法を協調)
- ・インスタ発信のアドバイス (販路拡大ツールとしての活用)
- ・販売戦略アドバイス (プレ販売イベント、コンテストや審査会への出品など)

支援の効果

瓶ビールのラベル案についてインスタでアンケートを実施し決定したほか、試飲会を実施するなどして発売前から情報発信を行い、令和6年11月に発売を開始しました。発売後もインスタでの魅力的な投稿を研究したり、県外の商談会に参加するなど販路拡大に取り組んでおられます。

代表者より

協会やよろず支援の方が本当に親身になってアドバイスをしてくれます。時間的な余裕がないなかでも長い目で見てくれており、アドバイスを受けて実践したところは答えが返ってきていると感じています。今後も支援をいただきながら、自分の目標に近付けるように工夫・改善を重ねていきたいと思っています。



オリジナル瓶ビール(ブリティッシュエール、IPA、黒糖) ▶



レストランは英国調の落ち着いた雰囲気。醸造設備を見ながらクラフトビールを楽しむことができます